

科目名			看護教育論		
科目責任者 中村 恵美			(広域・発達看護学 准教授)		
開講時期： 1年次後学期		単位数： 2 単位	時間数： 90分× 15 回		
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p style="padding-left: 40px;">看護教育や人材育成の分野において、系統的な学習支援活動を実践するために必要な基礎的知識を修得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護教育・人材育成に関連する学習理論をもとに、自身の学習経験を振り返ることができる 2) 看護教育制度や看護基礎教育課程の成り立ちが理解できる 3) 看護基礎教育・継続教育における授業/研修設計の方法が理解できる 4) 看護基礎教育/人材育成に関する研究動向をふまえ、自身の教育実践における研究的課題を見出すことができる 5) 看護教育・人材育成の実践者としての今後の目標と課題を明確にできる 					
● 評価方法		プレゼンテーション内容 60%、討議への参加度 40%			
● 参考文献		<p>課題図書① J. Dewey 著/市村尚久 (訳): 経験と学習. 講談社学術文庫</p> <p>課題図書② J. Lave & E. Wenger 著/佐伯胖 (訳): 状況に埋め込まれた学習-正統的周辺参加. 産業図書</p> <p>使用テキスト① 杉森みど里, 舟島なをみ (編): 看護教育学. 医学書院</p> <p>使用テキスト② 舟島なをみ (監): 看護学教育における授業展開. 医学書院</p> <p>使用テキスト③ 佐藤みつこ, 他: 看護教育における授業設計. 医学書院</p> <p>使用テキスト④ 舟島なをみ (監): 院内教育プログラムの立案・実施・評価. 医学書院</p> <p>その他の参考図書は適宜紹介します</p>			

● 授業計画

回	項目	内容	担当教員
1	ガイダンス I. 看護教育とは	ガイダンス 1. 看護教育とは 2. 看護教育を担う者の役割と求められる資質 1) 看護教育を担う者の役割 2) 看護教育に必要な能力や教育者としての資質 3) 看護教育に必要な知識と技能 3. 看護教育における倫理	中村
2 3 4 5 6 7	II. 看護教育・人材育成に関する学習理論	1. 人が「学ぶ」ことの意味 2. 心理学に基づく主な学習理論 3. 経験主義に基づく学習理論 4. 成人教育に関する主な理論 5. 組織学習に関する主な理論 6. 構成主義/社会的構成主義に基づく学習論 【演習1】学習理論の批判的検討 ・課題図書①「経験と学習」(J. Dewey) 【演習2】学習理論の応用可能性の検討 ・課題図書②「状況に埋め込まれた学習; 正統的周辺参加」(J. Lave & E. Wenger)	中村
8 9	III. 看護教育制度と教育課程	1. 看護基礎教育の成り立ち 1) 看護教育制度とは 2) 看護教育制度の沿革 3) 看護基礎教育の基盤となる法と関連法規 4) 看護基礎教育に関連するその他の指針等 5) 看護教育の質保証 2. 看護教育課程の構築とマネジメント 1) 教育課程とは 2) 大学の教育課程が抱える問題と課題 3) カリキュラム構築のながれ 4) カリキュラム・マネジメント	中村
10 11 12 13	IV. 看護基礎教育・看護継続教育における授業/研修設計	1. 授業/研修設計の基本 1) 授業/研修設計のながれ 2) 学修目標/学習目標の設定 3) 学修成果/学習効果の測定と評価 4) 学習方略と学習活動の設計 2. 学習指導案・研修計画書の作成 1) 授業案(講義・演習) 2) 実習指導案(臨地実習) 3) 研修計画書(卒後教育) 【演習3】学習指導案/研修計画案作成の実際	中村
14	V. 看護教育/人材育成領域における研究	1. 看護教育/人材育成に関連した研究方法 【演習4】看護教育/人材育成に関連した論文のクリティーク	中村
15	VI. 看護教育/人材育成実践者としての省察と今後の課題	【演習5】看護教育/人材育成実践者としての省察と今度の課題	中村

*演習の内容や方法は相談の上で決定します